

大型セラミックス対応の新型（大型） グラインディングセンターの導入

半導体装置、有機EL・LCDなどの製造装置は年々大型化され、装置に使用される新素材（SiCなど）部品も大型化しているため、それらの部品を加工できる大型のグラインディングセンターを導入する。



グラインディングセンターVM940R

事業のきっかけや目的

自動車産業における電子化が急激に進化している状況の中で部品のコスト低減は必須であり、大量にしかも高精度で生産できる設備が要求されている。重要部品も大型化されてきたことから、グラインディングセンターを導入し、生産能力の向上を図る。

事業の取り組み内容と成果

設備の選定・発注、設備導入を行い、課題解決に向けテスト加工、検証及びフィードバックを繰り返した結果、今回導入したVM940Rは、高剛性フレーム、ボールねじの熱対策やハイブリッド案内面など革新的な構造を備え、2メートルを超える加工テーブルを装備するにも拘らず、高い位置決め精度を有することが確認できた。併せて、生産性の向上も大きく前進した。

事業化に向けての今後の取り組み

ロータリー研削盤、円筒研削盤、平面研削盤、およびグラインディングセンターの新規導入を進め、キャパシティの拡大と多様な加工ニーズへの対応を図る。さらに、グループ会社の株式会社アルプスエンジニアリングでもセラミックス研削事業を立ち上げ、新規顧客開拓に注力するとともに、グループ全体で、お客様のご要望にワンストップで応えられるように、技術開発を進める。



円筒研削盤



平面研削盤



グラインディングセンター

S・O・U・Z・U・I・S・H・I・N

国際的感覚で価値ある商品の開発

たゆまぬ技術の研鑽、新技術と高品質で顧客に喜ばれる商品づくりを行っています。国際的感覚で価値ある商品の開発を目指します。一級技能士資格をもつプロが幅広い素材加工に対応いたします。

企業 DATA

昭和50年、(株)アルプスエンジニアリングを設立。平成11年ISO9001取得、平成15年ISO14001取得。機械加工、マイクロブラスト加工、レーザー加工の受託、装置の開発製造を行う。グループ会社として平成17年部品加工、装置製造を目的に霧島市に設立。平成29年、新工場棟稼働開始。



株式会社アルプスエステック外観

事業者	株式会社アルプスエステック
代表者	代表取締役 刀原 精
設立年月日	平成17年11月1日
所在地等	〒899-6403 霧島市溝辺町三縄578番地6 TEL 0995-59-1800 FAX 0995-59-1212 E-mail yoshimitsu@alps-stech.com URL http://www.alps-eg.com/
資本金額	6,000万円
従業員	62名
業種	生産用機械器具製造業